

平成25年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	福利厚生センター運営事業費		担当部局庁	社会・援護局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成6年度～		担当課室	福祉基盤課		友藤 智朗		
会計区分	一般会計		政策・施策名	VII-4-1 社会福祉に関する事業に従事する人材の養成確保を推進すること等により、より質の高い福祉サービスを提供すること				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	社会福祉法第102条及び第103条 等		関係する計画、通知等	・民間社会福祉事業助成費(福利厚生センター運営事業)補助金交付要綱				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	社会福祉事業従事者の確保を促進するため、社会福祉事業経営者が単独では実施できない職員に対する福利厚生事業を全国規模で共同化して実施すること等により、民間社会福祉事業従事者の福利厚生の向上を図り、人材確保に資することを目的とする。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	社会福祉法に基づき設置されている福利厚生センターにおいて実施する小規模・零細事業者が単独では実施できない生活習慣病予防健診費用の支援や、病気や心の悩み等に関する健康相談、メンタルヘルス対策や接遇等の職員講習などの福利厚生事業の企画を支援することにより、社会福祉に関する事業に従事する人材の確保を推進する。 補助率: 定額							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位: 百万円)	予算の状況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		補正予算						
		繰越し等						
		計	88	73	66	46	36	
	執行額	88	73	66				
	執行率 (%)	100	100	100				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (26年度)
	会員数	成果実績	万人	21.2	21.8	22.6	25.0	
		達成度	%	85	87	90		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	会員数	活動実績 (当初見込み)	万人	21.2	21.8	22.6	—	
					(22.3)	(22.7)	(23.7)	
単位当たりコスト	291(円/会員1人あたり)		算出根拠	24年度執行額 65,879千円 / 24年度会員数 226,082人				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	福利厚生センター運営事業費	46	36	補助単価の見直し等による減額				
	計	46	36					

事業所管部局による点検					
項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。	○	福祉・介護人材の確保を促進するためには、小規模・零細事業者において福祉・介護業務に従事する者に対する福利厚生事業の推進が不可欠であることから、ニーズ調査や事業評価を行い、会員のニーズに対応した魅力あるサービスの提供に努めている。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	社会福祉法第102条に、国は、社会福祉事業に関する連絡及び助成を行うこと等により社会福祉事業従事者の福利厚生の増進を図ることを目的に福利厚生センターを指定すると規定されているため、国が実施すべき事業である。		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。	○	民間社会福祉従事者の福利厚生の向上を図り、人材確保するため、社会福祉法第102条に、国は、社会福祉事業に関する連絡及び助成を行うこと等により社会福祉事業従事者の福利厚生の増進を図ることを目的に福利厚生センターを指定すると規定されていることから、優先度の高い事業となっている。		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	民間社会福祉事業従事者の福利厚生の向上を図り、人材確保に資することを目的としている本事業経費を、社会福祉法第102条に基づき設置されている福利厚生センターへ補助することは妥当である。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。	○	本事業は、小規模・零細事業者が単独では実施できない生活習慣病予防健診費用の支援や、病気や心の悩み等に関する健康相談、メンタルヘルス対策や接遇等の職員講習などの福利厚生事業を支えるものであり、負担関係は妥当である。		
	単位当たりコストの水準は妥当か。	○	当該事業は、平成21年度から25年度にかけて予算額を58%削減しており、十分な削減努力が見られる。		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	職員人件費、借料及び印刷製本費等の事務費等、本事業を実施するために真に必要な費目を補助対象経費としている。		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-			
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	○	成果実績から実効性の高い手段となっている。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	「会員数」は、平成26年度の目標に向けて、毎年度、着実に増加している。		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	実績は見込みより低い、着実に向上している。		
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。 (役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名		
点検結果	○福祉・介護人材の確保を促進するためには、小規模・零細事業者において福祉・介護業務に従事する者に対する福利厚生事業の推進が不可欠であることから、ニーズ調査や事業評価を行い、会員のニーズに対応した魅力あるサービスの提供に努めている。				
	○当該事業は、平成21年度から25年度にかけて予算額を58%削減しており、十分な削減努力が見られる。 ※平成21年度予算額109,552千円 → 平成25年度予算額46,259千円 (▲63,293千円、▲58%)				
	○一方で、成果目標である「会員数」は、平成24年度は22.6万人であり、平成26年度の目標に向けて、毎年度、着実に増加している。				
外部有識者の所見					
外部有識者点検対象外					
行政事業レビュー推進チームの所見					
事業の改善内容	受益者負担の観点から、補助単価を見直すこと。				
	所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況				
縮減	補助単価の見直し等により予算額を縮減(▲10百万円)				
	備考				
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年	437	平成23年	395	平成24年	343

※平成24年度実績集計中のため、平成23年度実績を記入。

厚生労働省
73百万円

【補助】
A. 社会福祉法人 福利厚生センター
73百万円

〔 福利厚生センター運営事業の実施 〕

【委託】
B. 都道府県地方事務局
10百万円

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているかについて補
足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.社会福祉法人 福利厚生センター			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	職員俸給、諸手当、社会保険事業主負担金等	42			
事務費	借料及び損料(事務所借料、事務機器等リース代)、印刷製本費等	19			
会員管理・事業実施委託費	委託先:都道府県地方事務局 会員管理業務	10			
その他	諸謝金、職員旅費等	2			
計		73	計		0
B.都道府県地方事務局			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
事業費	会員管理業務	10			
計		10	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	社会福祉法人 福利厚生センター	福利厚生センター運営事業の実施	73		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	都道府県地方事務局	会員管理業務	10		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					